

国語 (その一)

第一問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その二)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その三)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

(村上靖彦『すき間の哲学 ―世界から存在しないことにされた人たちを掬う―』による)

(注1) ALS ― 筋萎縮性側索硬化症。

(注2) 多島海 ― 複雑な状況や、様々なものが混在する状態を表した比喻。

(注3) パターナリズム ― 相手の利益のためには、相手の意志に反してでも、その生活や行動に干渉すべきだとする考え方。

※ 問題作成上の都合で、原文の一部に手を加えてあります。

国語 (その五)

問六

□に入る、次のア～エの四つの文の正しい並べ方として最も適切なものを、後の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

ア これは「ソーシャルインクルージョン」の訳語だが、私は「包摂」という語に違和感を抱いている。

イ 日本では近年、社会的排除の対義語として社会的包摂という言葉が使われるようになった。

ウ 「包摂」を語る人の立ち位置は、あくまで社会の内側にあり、そこには自分たちこそが「排除」の主体であったという観点が欠落しがちなのではないかと私は感じている。

エ 「包摂」という言葉には、排除された人を温情的に「包み込んであげる」というニュアンスが伴ってしまうのではないかと、と危惧をしているからだ。

- ① イ→ア→エ→ウ ② イ→ア→ウ→エ ③ イ→ウ→ア→エ
④ ウ→イ→ア→エ ⑤ ウ→エ→イ→ア

問七

本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 国家が主体となり制度を作るのではなく、社会慣習に基づいて、人と人の出会いの場を作ることが大切である。
- ② 重度訪問介護の制度が適用される人はすべてケアしてもらえるのだが、その適用から外れてしまう人も出てきた。
- ③ 「包摂」という名称には温情的なプラスのニュアンスがある反面、マジョリティの優越を感じさせる面もある。
- ④ 福祉は財政の裏付けが必要となるために、理念的、原理的な思考がないがしろにされてしまうきらいがある。
- ⑤ 根本的には国家の制度や社会慣習を前提としないで、すき間を生まない社会を基礎付けていくことが重要である。

国語 (その六)

第二問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その七)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その八)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

(津田正太郎『ネットはなぜいつも採めているのか』による)

(注1) 会議室 | 話題別に限定されたコミュニティ。

※ 問題作成上の都合で、原文の一部に手を加えてあります。

国語 (その九)

問一 傍線部①～④のカタカナを漢字で書きなさい。

問二 傍線部A「黎明期」とあるが、この言葉の類義語として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 過渡期 ② 成熟期 ③ 揺籃らん期 ④ 転換期 ⑤ 安定期

問三 傍線部B「しばしば激しい対立や中傷が発生していました」とあるが、その理由の説明となるよう、次の文の空欄に入れるのに最も適切な部分を本文中から十五字以内で抜き出して答えなさい。

□
であるから。

問四 傍線部C「対面でのコミュニケーション」とあるが、この説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 対面でのコミュニケーションでは、相手の面目を守ろうとするために、意見が食い違うことがない。
- ② 対面でのコミュニケーションでは、意見に齟齬そごをきたしたとしても、適当に折り合いをつけやすい。
- ③ 対面でのコミュニケーションでは、発せられた言葉は絶対にどこにも残ることがなく消えてしまう。
- ④ 対面でのコミュニケーションでは、発言の内容以外にも情報があり、面従腹背の態度を取りにくい。
- ⑤ 対面でのコミュニケーションでは、話し言葉を用いるため、相手を徹底的に論破することは難しい。

問五 傍線部D「面目」とあるが、この言葉を用いた四字熟語になるように、次の空欄に漢字二字を入れなさい。

面目 □

国語 (その十)

問六 空欄イに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 実務的 ② 倫理的 ③ 中立的 ④ 原理的 ⑤ 思弁的

問七 次の一文を挿入する場所として最も適切なものを、後の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

これはとりわけ、自分の意見にプライドをもつ人であればあるほど難しくなります。

- ① 【I】 ② 【II】 ③ 【III】 ④ 【IV】 ⑤ 【V】

問八 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 論理的に合意ができないことでも、対面でコミュニケーションを取っている場合は、腑に落ちる点が徐々にではあるが、見えてくる。
- ② ソーシャルメディア上で他人を誹謗中傷したり、差別的な発言をしたりするのは、生来人格が破綻している人が行うことである。
- ③ 根本的に道徳観が食い違っている者同士が、自分の考えを変更して、互いに歩み寄ることは、無理なことだと言わざるをえない。
- ④ 自分の意見の一貫性を全く気にせず、他者に付和雷同する傾向のある人とは意見が対立することはないが、面白味に欠ける。
- ⑤ 言葉が人目につくところに書かれた場合、最初は悪気があったわけではなくても、自縄自縛に陥り、引くに引けなくなるときがある。

国語 (その十一)

第三問

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その十二)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その十三)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

(山本圭『嫉妬論 民主社会に渦巻く情念を解剖する』による)

国語 (その十四)

(注1) ホワイトカラー — 一般的には事務系の労働者や頭脳労働者のことだが、ここでは中間管理職のこと。

(注2) ブルーカラー — 一般的には生産現場で働く労働者のことだが、ここでは工場労働者、労働者のこと。

(注3) ジェレミー・ベンサム — イギリスの思想家(1748～1832)。

(注4) サッチャー — 1979～1990年のイギリスの首相(1925～2013)。

※ 問題作成上の都合で、原文の一部に手を加えてあります。

問一 傍線部①～④のカタカナを漢字で書きなさい。

問二 傍線部A「中間管理職が工場労働者に抱く反感」とあるが、中間管理職はなぜ労働者に反感を持つのか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 労働者はエッセンシャル・ワークを選択したが、自分はブルシット・ジョブを選択してしまったから。
- ② 労働者は価値のある仕事をしているのに、自分は仕事に誇りや意義を感じるこ
とができていないから。
- ③ 労働者は低賃金であっても満足しているのに、自分は報酬が高いというだけで
は満足できていないから。
- ④ 労働者は社会的に不可欠な存在であるのに、自分は仕事に自己満足しているだ
けに終わっているから。
- ⑤ 労働者はテクノロジーにより労働から解放されつつあるのに、自分は面白くな
い仕事を続けているから。

問三 傍線部B「一瞥しておく」とあるが、この言葉の意味として最も適切なものを、
次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 詳しく調べておく
- ② 大まかに捉えておく
- ③ 一通り目を通しておく
- ④ ちらりと見ておく
- ⑤ 具体的に説明しておく

国語 (その十五)

問四 空欄イ、ロに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- ① つまり
- ② ただし
- ③ だから
- ④ ちなみに
- ⑤ さらに

問五 傍線部C 『公平さ』という概念」とあるが、全ての人を差別なく平等に愛することという意味を持つ四字熟語になるように、次の空欄に漢字二字を入れなさい。

一 視

問六 傍線部D 「フリードリヒ・ハイエク」とあるが、彼は累進課税をどのようなものだと捉えていたのか。本文中から五字以内で抜き出して答えなさい。

問七 傍線部E 「レトリック」とあるが、これを漢字二字で言い換えなさい。

問八 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 税金と私たちの感情は本来何の関係もないものであるが、累進課税や相続税は特殊な税で、嫉妬心の産物である。
- ② 税の分野には「垂直的公平」と「水平的公平」という二つの概念があり、どちらも嫉妬感情が深く絡み合っている。
- ③ 累進課税の正当性に嫉妬心が利用されることもあるので、それよりも比例税のほうが良いとハイエクは考えている。
- ④ 給料の少ない者が給料の多い者に対して嫉妬心を抱くことはよくあるが、後者が前者に嫉妬心を抱くことはあり得ない。
- ⑤ 人間はお金が絡んでくると嫉妬心を現すので、正義の観点からも、限られた財を公平に分配するほうが好ましい。